

「関市公共施設再配置ワークショップ」実施要領

1. 目的

関市の身の丈に合った持続可能な公共施設の形づくりを目指して推進している公共施設の適正な配置及び効率的な管理運営を実現するため、市民の主体的な参画と協働による公共施設再編のあり方について検討を行うため「関市公共施設再配置ワークショップ」を実施します。

このワークショップでは、白書や再配置方針の位置づけを踏まえ市民目線で次の2点を主眼に置いた実践的な検討を行うことにより、公共施設再配置計画を策定する際の基礎資料として活用し、計画に反映していくものです。

■共通認識の醸成

- 白書や再配置方針などに関する情報の共有やワークショップによる具体的な検討作業を通して、再配置に向けた考え方や取り組みの経過、概要などについて、参加した市民の皆さんに理解を深めていただくとともに、その他大勢の市民の皆さんの意識や関心に波及するきっかけとしていきます。

■市民目線による課題やアイデアの把握

- 身の丈に合った持続可能な公共施設の形づくりを目指し公共施設の再配置を進めていくにあたって、多様な市民の目線・立場にたった問題点や不安、ニーズや期待などを把握するとともに、公共施設の有効活用やサービス向上に向けた多彩なアイデアや提案を収集することで、市民の皆さんに受け入れられやすく希望あふれる再配置計画の策定につなげていきます。

2. メンバー構成

・団体等の推薦（32名）

自治会連合会6名（各地域から1名）

ふれあいのまちづくり推進委員会等14名

P T A小学校役員6名（各地域から1名）

民生委員児童委員協議会6名（各地域から1名）

・公募（12名程度）

応募資格：平成26年4月1日において、満18歳以上の関市に在住、通勤、通学している方。

応募方法：別途応募用紙による。

※応募多数の場合は、応募理由により選考します。

・アドバイザー 市職員（公共施設再配置ワーキンググループメンバー）各グループ2名程度。

3. 謝礼

参加1回あたり1,000円を支払います。

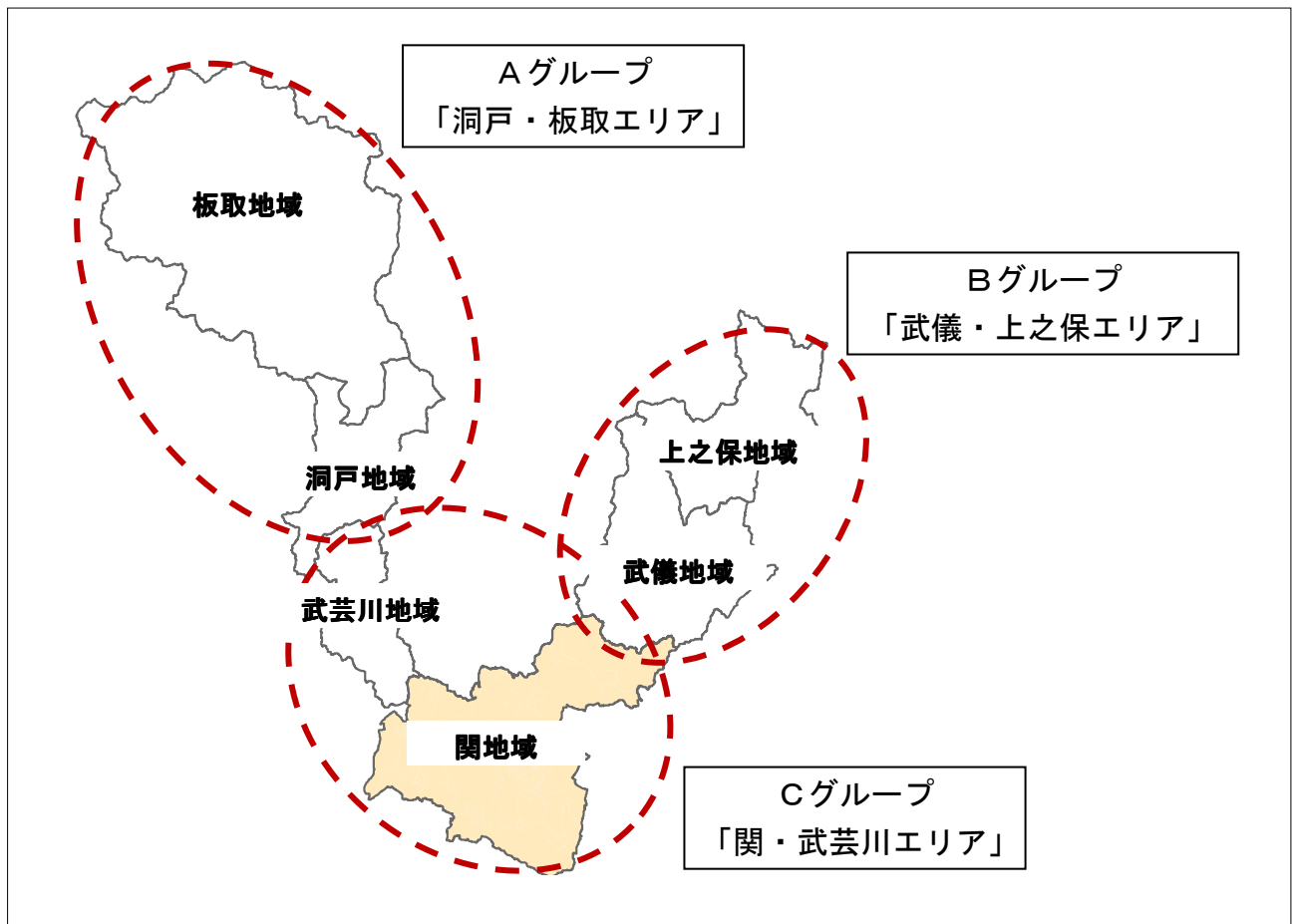
4. 開催時期・プログラム等

- ・ 次の3回を開催します。各回2時間程度（平日 19:30～21:30）。
- ・ 場所：関市役所 6階会議室

回	開催時期	内 容	成果目標
第1回	1月 16日 (金)	「公共施設の現状を知ろう」 ・ 白書・基本方針の情報提供 ・ 他自治体での取組事例の紹介 ・ 公共施設の評価（グループワーク）	・ 公共施設再配置の必要性や関市の取組等の共有 ・ 検討対象エリア内の施設の問題点・課題等の確認（次回以降の検討の前提条件の共通認識）
第2回	2月 6日 (金)	「再配置モデルの検討①」 ・ 再配置モデル計画の検討 ・ グループワークの中間発表	・ 検討対象エリア内の公共施設の再配置に向けた具体的な方向性を検討し、再配置モデル（配置イメージ）を提案（多様な市民の目線・立場にたった検討）
第3回	2月 20日 (金)	「再配置モデルの検討②」 ・ 再配置モデル（配置イメージ）の作成 ・ グループ提案の発表・意見交換	

検討対象エリア

- ・ 次の3つのエリアを想定。
- ・ 各エリア2グループとして全体で6グループ。



(例) 洞戸地域からのワークショップメンバーは、「洞戸・板取エリア」について検討します。

(例) 武儀地域からのワークショップメンバーは、「武儀・上之保エリア」について検討します。